クーン　機械式シードドリル

プレミア　250　300　3000　3500　4000
インテグラ　3003　4003

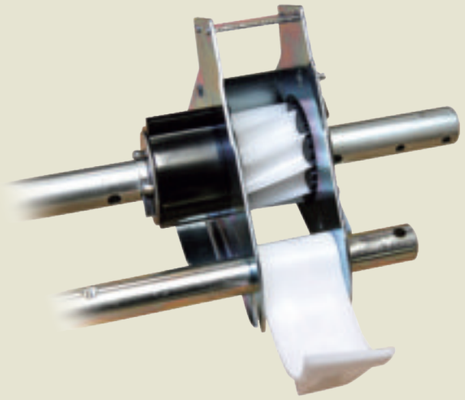
エム・エス・ケー農業機械株式会社

機械式シードドリル プレミア | 250 | 300 | 3000 | 3500 | 4000

全ては高品質な播種作業のために

機械式シードドリル開発の長年の経験を通じ、クーンは作業幅 2.50 ～ 4.00m、ホッパー容量 380 ～ 1,450 ℓ の直装式で皆様のお役に立てるシードドリルを提供します。条間や播種量に合わせた多様な種子の播種を可能にします。コールターの圧力や覆土ハロー等、様々な土質の状況に対応できる 1 台。それがクーン機械式シードドリルプレミアです。

HELICA



お持ちのスマートフォンから
HELICA 計測ユニットがどう
機能するかをご覧ください。

汎用性の高い螺旋状のローラーが多様な種子を正確に送り出します

汎用性：溝付きの一体型小型播種ローラーが装着された精密な繰出しユニットが、様々な形の種子に適応します。螺旋形状が 1.50 ～ 450kg/ha の種子を送り出します。

精　度：配給システムはオペレーション全域に亘り、いつでも正確な播種を行う、信頼性の高い構造です。平地、斜面、凹凸のある地面でも、一定の間隔･量の播種を行い、振動による影響を与えません。

信頼性：プレミアの精密な繰出しユニットは 2 本のシードドリル 6 速セレクターにより制御されます。小粒種子を定量播種できます。

簡単な調整、簡単な確認

プレミアの様々な調整・設定は素早く簡単に行える様設計されています。

簡単な播種量調整（オプション）

圃場条件に合わせて、必要に応じて油圧操作により播種量を 10 ～ 20%増減できます。

近づいて調整可能な配給ユニット

種子のキャリブレーションは快適に行えます。播種バーは全域に亘り平行に傾ける事ができ、テスト用のバケツが出し入れできる十分なスペースを確保します。

簡単に播種量を確認

地面に本機を置いた状態まま、トラクターと接続する事なく、播種量の確認を行う事ができます。キャリブレーションを行う際やホッパーを空にする際には、播種ローラーの開口サイズを用途に合わせて設定するためにクランクハンドルを必要回数分、回します。

違いを見せつけるプレミアの特長

※サイドマーカーはオプションです。

補充が簡単、清掃も簡単。使いやすく設計されたホッパー

種子の補充を簡単に行うために、ホッパーカバーは 90˚ 以上の広い開口による開閉が可能です。大きなバケットやフレコンからでもスムーズに補充できます。4.00m 以上の幅広いホッパーでもガスダンパーによりカバーの開閉が行えます。種子ホッパーの下部は V 字型になっており、種を残さず、均一な播種を確実にします。
また、メータリングローラー落下位置に専用のアジテーターが標準装備されています。

縦方向に折畳まれるサイドマーカー（オプション）

オプションでサイドマーカーを装着可能です。搬送時は全幅を狭くするため常に垂直に持上げられ、障害物に当たった際に保護するために安全シェアボルトを装備しています。作業幅 3.50m と 4.00m のモデルは、移動高を減らすために、垂直に持上げた後に折畳む事ができます。

クーンの特許機構

プレミア用のタイヤ跡消し（オプション）

軽い土壌で播種を行う場合、ディスク式タイヤ跡消しを装着可能です（標準ホイール選択時のみ）。これにより、畦に良質な土をかぶせる事ができ、石の多い圃場でも残渣物に影響される心配がありません。

圃場の端で経済的な播種

圃場の境界に沿って半分の幅で播種を行いたい時には、片面播種機能によって本機の左側をオフにし、右側のみで播種を行う事ができます（250 は選択不可、300 にはオプション、3000 以上のモデルに標準装備）。

ヘクター3000 コントロールボックス

ヘクター3000コントロールボックスにより、作業中に主な播種機能を管理できます。トラムラインやマーカー位置を管理します（250･300にはオプション、3000以上のモデルに標準装備）。

機械式コンビネーションシードドリル インテグラ 3003 4003

コストを削減し正確な播種を

頑丈、コンパクト、そして優れた操作性。コンビネーションシードドリルインテグラは他と一線を画す利益性の高いコンビネーションで、正確に播種を行います。2 種類のコールターシステムにより、異なる種子や土質、作物体系に合わせて必要な場所に正確に種を播きます。振動や圃場の凹凸による影響を受けずに 1.50 ～ 450kg/ha の播種を行います。

クーンだけの特長

正確な位置に播種するための シンプルな調整

コンビネーションドリルインテグラは 2 種類の異なる深度調整コントロールが可能：
— 播種面積全域に亘り最大深度設定が可能なロワストップ
— コールターの圧力調整（スプリングテンション）

適切なコールター圧力により設定した播種深度を維持しながら高速での作業が行えます。固く、凸凹の多い土質でも正確な場所に種を落とします。
本機の後ろ側中心からクランクハンドル 1 つでこれらの調整を素早く簡単に行う事ができます。目盛りを参照する事で本機の設定は正しく簡単に行えます。

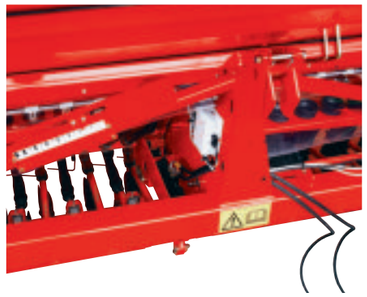
ロワストップにより播種深度 8cm から 1cm まで正確な播種

均質な発芽を実現する鎮圧ホイール

ディスクコールターと鎮圧ホイールのコンビネーションにより優れた発芽が行われます。不均一な地面でも均一な播種深度を確保します。湿気や粘土質の圃場でも作業工具を使わずにホイールを持上げ、もしくは、ホイールを取外して作業が可能です。

圃場状況に適応可能な覆土ハロー

本機後方に装着された覆土ハローの接地圧と角度調整が可能です。これにより、様々な土質に対応し、作物残渣量を問わず完璧に仕上げます。



油圧制御可能な接地圧

この装備は不均質な圃場条件で有効です。接地圧は実際に接する圃場に合わせて変化します。コントロールボックスには現状の圧力レベルが表示されます。

ローラーにより駆動を得る シードドリル

ローラーに重量がかかるサポートアームとインテグラが接続され、一体型構造を作ります。シードドリルはパワーハローの動きから独立してローラーにより駆動を得ます。
シードドリルを持上げるための油圧トップリンクがインテグラに標準装備され、プレミアにはオプションでリンケージ装着時に含まれます。

利点：
— パワーハローの保護性能の向上：石等の障害物から影響を受けずに、自由に可動します。
— シードドリルの摩耗を軽減：パワーハローからの衝撃がシードドリルに伝わりません。
— 圃場で一定した作業位置の確保：ローラーがしっかり調整されていれば、タインに摩耗がある場合でも、接地圧は一定に維持されます。
— 搬送状態：油圧トップリンクにより、シードドリルの重心はトラクター側へ寄せられ、安定性を高めます。シードドリルは 3 点サポートにより道路走行時も効率良く本機をサポートします。距離のある圃場間移動やホッパー満載時に特に有効です。
— シードドリルとパワーハローの脱着：数分で行う事ができます。リンケージにより、播種床形成作業のコンビネーションが可能です。

播種量コントロールとホッパーを完全に空の状態へ

1. 接近できる配給システム

配給率は直感操作でコントロールできます。レバーによってコールターバーを下げ、収集トレーを取出すための広いスペースを確保します。

2. 播種量のコントロールと空の状態へ

播種率のキャリブレーションや残った種子を取除く時に、種子は直接トレーに落下します。トレーは簡単に取外し可能で、左右両側のレバーによって片面播種、または全面播種の切替えが行えます。

3. MDC コントロールボックス（オプション）

MDC コントロールボックスを使用する事で、播種量の手動変更や、設定した播種量に対して 5%、10%、15%ずつの自動変更が可能です。ヘクター 3000 と互換性があります。

サイドマーカー（オプション）

圃場の正確な位置で作業を行うために、41cm 径のディスクが付いたサイドマーカーをパワーハローかシードドリルのどちらかに装着できます。枕地旋回時には縦に折畳まれるため旋回の妨げにはなりません。

ヘクター 3000：コンパクトで有益なパートナー（オプション）

小さくシンプルなコントロールボックスが様々な機能を管理し、作業をサポートします。
後続作業機の幅に合わせたトラムラインの形成は、必要に応じて播種ローラーを片側 5 ヶ所、両側で計 10 ヶ所播種を停止させる事ができます。

トラックマーカー（オプション）

種子が発芽する前に、播種した場所としていない場所が分かるようにマーキングします。オプションのヘクター 3000 によるコントロールが可能です。使用しない際には、折畳む事が可能です。

機械式シードドリル プレミア | 250 | 300 | 3000 | 3500 | 4000

機械式コンビネーションシードドリル インテグラ | 3003 | 4003

正確な播種こそが成功の鍵

播種深度は均一な発芽を得るための重要な要素となります。早い発芽により成長力と均質性の高い作物が圃場で育ちます。圃場条件や必要に合わせて機械式シードドリルプレミアではサフォークコールターまたはシングルディスクコールター、インテグラではサフォークコールターまたはダブルディスクコールターのいずれかの選択が可能です。

※ダブルディスクコールター

サフォークコールター（型式末尾 SL）

34cm 間隔で 2 列に配置されたコールターにより、作物残渣の多い圃場でも一定の播種深度で、正確な播種作業が可能です。コールターは、石の多い圃場の様な困難な状況でも、正確な位置に播種します。コールターの圧力は最大 22m^2 に達します。詰まり防止フラップは本機を降ろした時に自動的にコールターを閉じ、コールターへの土詰まりを防止します。

シングルディスクコールター（プレミア）・ダブルディスクコールター（インテグラ）（型式末尾 MD）

耕起作業を極力最小限に抑えた播種技術へのニーズが高まりつつあります。ディスクコールターは圃場を保護する汎用性の高い選択肢です。作物残渣のある圃場で播種する場合でもプラウがけされた圃場でも、性能を発揮します。コールターの圧力は最大 35m^2 に達し、ディスクは不均一な地面でも播種速度を維持し、そして困難な作業条件下でも影響を受ける事はほとんどありません。プラウがけのための作業時間を削減し、ミニマムティレッジ専用機への投資を抑えたい農家の皆様にとって、最適な選択肢となります。

クーンの特許機構 HELICA

配給をコントロール

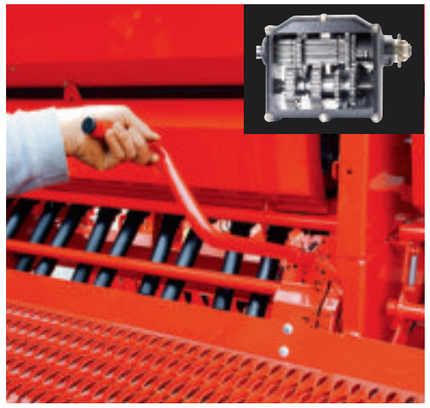
クーンの特許機構“ヘリカ”は螺旋状の溝付きローラーによる精密な繰出しシステムで、プレミア･インテグラに標準装備され、播種量を正確にコントロールします。このシステムにより傾斜面や不均一な地面でも満足のいく作業が行えます。

多種多様な種子の送り出し

この配給システムは正確で信頼性の高い播種を可能にします。播種量は 1.50 ～ 450kg/ha（ソラマメやエンドウマメを条間 12.5cm で播種した場合）で、ホッパー内部の種子残量、作業速度に関係なく播種できます。振動による影響を受けず、種子のサイズや形状に合わせた播種が可能。小型種子用に専用の一体型ローラーが装着されています。

配給速度を素早く調整可能

プレミア・インテグラのオイルバスギヤボックスは他に類を見ない頑丈性と信頼性を兼ね備えた、メンテナンスフリー構造です。6 種類のギヤ比はクランクレバーで簡単に調整が可能です。



正確な播種量調整

マイクロメータースクリューが溝型ローラーの開口サイズをコントロールし、播種量を調整します。結果、正確なコントロールにより作業中の一定した播種量を確保します。

小粒種子用の溝型ホイール

菜種等の小型種子を少量播種する場合、一体型の専用の溝型ホイールが活躍します。

“ヘリカ”種子計量システムの詳細をこちらから動画でご覧頂けます。

よりスムーズに快適な作業を行うためのホッパー

プレミア・インテグラのホッパーはオペレーターが作業をする上で理想的な構造となっています。
補充頻度を減らす事で播種作業全体の時間が大幅に削減されます。

簡単な種子の投入

ホッパーは前後の開口幅が 70cm と広く、カバーはデフレクター効果を発揮します。フレコンやバケットに入った種子でも投入しやすくなります。ホッパー容量は、プレミアは 380 ～ 1,080 ℓ で、オプションで最大 1,480 ℓ まで増量でき、インテグラは 600 ℓ または 800 ℓ で、オプションで 900 ℓ または 1,200 ℓ まで増量できます。

ホッパーを簡単に空の状態に

V 字型のホッパー下部が種子の流れを改善し、溝付きローラーに対し均一な種子の配給を行います。

■仕様諸元表　プレミア

		プレミア 250	プレミア 300		プレミア 3000		プレミア 3500		プレミア 4000	
作業幅（m）		2.50	3.00				3.43	3.38	4.00	
移動幅（m）		2.49	3.00				3.56		4.25	
ホッパー容量（ℓ）		380	480（◇ 780）		780（◇ 1,080）		900（◇ 1,250）		1,080（◇ 1,480）	
積込高（エクステンションなし）（m）		1.25			1.42					
アジテーター		◆								
リンケージ		カテゴリーⅡ								
タイヤ		6.00 × 16							10/75 × 15.3	
条数		20	20	24	20	24	24	27	28	32
条間隔（cm）		12.5	15	12.5	15	12.5	14.3	12.5	14.3	12.5
播種量調整		クランクハンドルによる								
播種量（kg/ha）		1.50 ～ 450								
ギヤボックス		6 段調整、レバー選択								
播種ユニット		サフォークコールター（SL）またはシングルディスクコールター（MD）								
コールター圧調整		レバーによる（◇油圧式）								
覆土ハロー		◆（接地圧と角度が調整可能なユニバーサルタイン）								
片面播種シャットオフ		ー	◇		◆（左側）					
タイヤ跡消し		◆（スプリング式トラクタータイヤ跡消し）　◇（ディスク式プレミア用タイヤ跡消し）								
コントロールボックス		◇（ドライブモニター付きヘクター 3000）			◆（ドライブモニター付きヘクター 3000）					
サイドマーカー		◇（垂直折畳み式）								
反射板・灯火装置		◆								
パーキングスタンド		◆								
投入用プラットフォームとステップ		◆								
重　量	サフォークコールター（kg）	550	575	600	665	680	850	870	1,055	1,081
	ディスクコールター（kg）	605	630	665	710	745	920	950	1,136	1,146
トラクター外部油圧		サイドマーカー用単動 1 系統								

■仕様諸元表　インテグラ

		インテグラ 3003		インテグラ 4003	
作業幅（m）		3.00		4.00	
移動幅（m）		2.99		4.00	
ホッパー容量（ℓ）		600（◇ 900/1,200）		800（◇ 1,200）	
積込高（エクステンションなし）（m）		1.58			
アジテーター		◇			
リンケージ		カテゴリーⅡ			
タイヤ		ー			
条数		20	24	28	32
条間隔（cm）		15	12.5	14.3	12.5
播種量調整		クランクハンドルによる			
播種量（kg/ha）		1.50 ～ 450			
ギヤボックス		6 段調整、レバー選択			
コントロールボックスにより播種停止可能な繰出しローラー数（個）		10			
播種ユニット		サフォークコールター（SL）またはダブルディスクコールター（MD）			
ディスクコールター用のプレスホイール		◆			
サフォークコールターフロントとリアの条間のオフセット（cm）		34			
ロワストップによるコールター圧と深度コントロール		◆（レバーによる）			
覆土ハロー		◆（接地圧と角度が調整可能なユニバーサルタイン）			
片面播種シャットオフ		◆（左側）			
タイヤ跡消し		ー			
コントロールボックス		◆（ヘクター 3000:日毎または総面積カウンターで種子量とメータリングユニット回転数のモニタリング、トリミングコントロール）			
MDC 播種量コントロール		◇（GPS との共用）			
サイドマーカー		◇（垂直折畳み式）			
トラックマーカー		◇			
反射板・灯火装置		◆			
パーキングスタンド		◆			
投入用プラットフォームとステップ		◆			
重　量	サフォークコールター（kg）	890	905	1,095	1,115
	ディスクコールター（kg）	960	1,000	1,217	1,255

◆標準装備　◇オプション　ー該当なし

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。
※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、それぞれの日本国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。
※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。

MFM　エム・エス・ケー農業機械株式会社

本　　社　〒061-1405　北海道恵庭市戸磯193番地８　☎0123-33-3100

道　央　☎0123-82-1000
倶知安　☎0136-23-2232
八　雲　☎0137-64-3121
富　川　☎01456-2-2831
士　別　☎0165-29-8130
富良野　☎0167-39-2260
豊　富　☎0162-82-1235
東　部　☎0156-22-2411
南　部　☎01558-6-3639
北　部　☎0155-62-2455
中　部　☎0155-62-2455
美　幌　☎0152-73-1121
斜　里　☎0152-23-3813
紋　別　☎01586-5-3855
中標津　☎0153-72-2608
標　茶　☎015-485-2972
青　森　☎0176-27-3106
岩　手　☎0195-70-2900
仙　台　☎022-344-3181
山　形　☎0237-48-1385
福　島　☎024-963-2236
茨　城　☎0298-23-3424
栃　木　☎0287-63-8435
西関東　☎0279-30-5581
千　葉　☎043-445-3621
長　野　☎0267-91-2121
松　本　☎0263-58-0702
富士宮　☎0544-28-5058
新　潟　☎025-239-5070
名古屋　☎0566-99-7200
羽　島　☎0584-65-0180
津　山　☎0868-28-7720
三　次　☎0824-63-5229
九州北　☎0952-51-2488
大　分　☎097-588-1491
熊　本　☎096-292-0115
球　磨　☎0966-38-3671
宮　崎　☎0986-38-2448
鹿児島　☎099-294-3030
大　隅　☎0994-62-4088

ホームページ　http://www.mskfm.co.jp/

A939A-1807　1000I